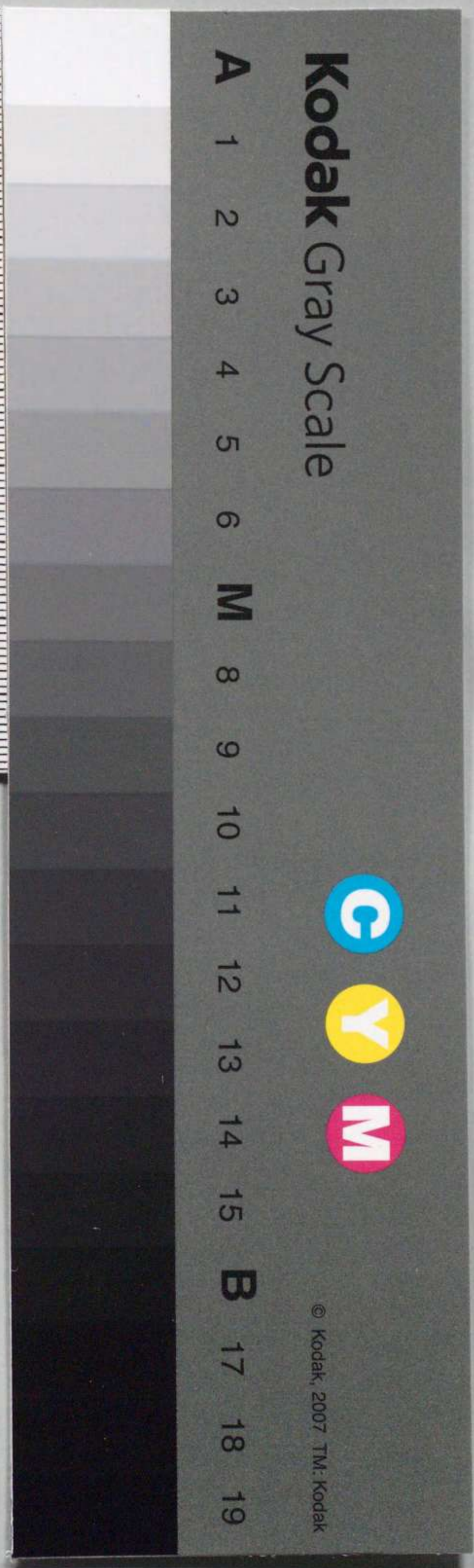
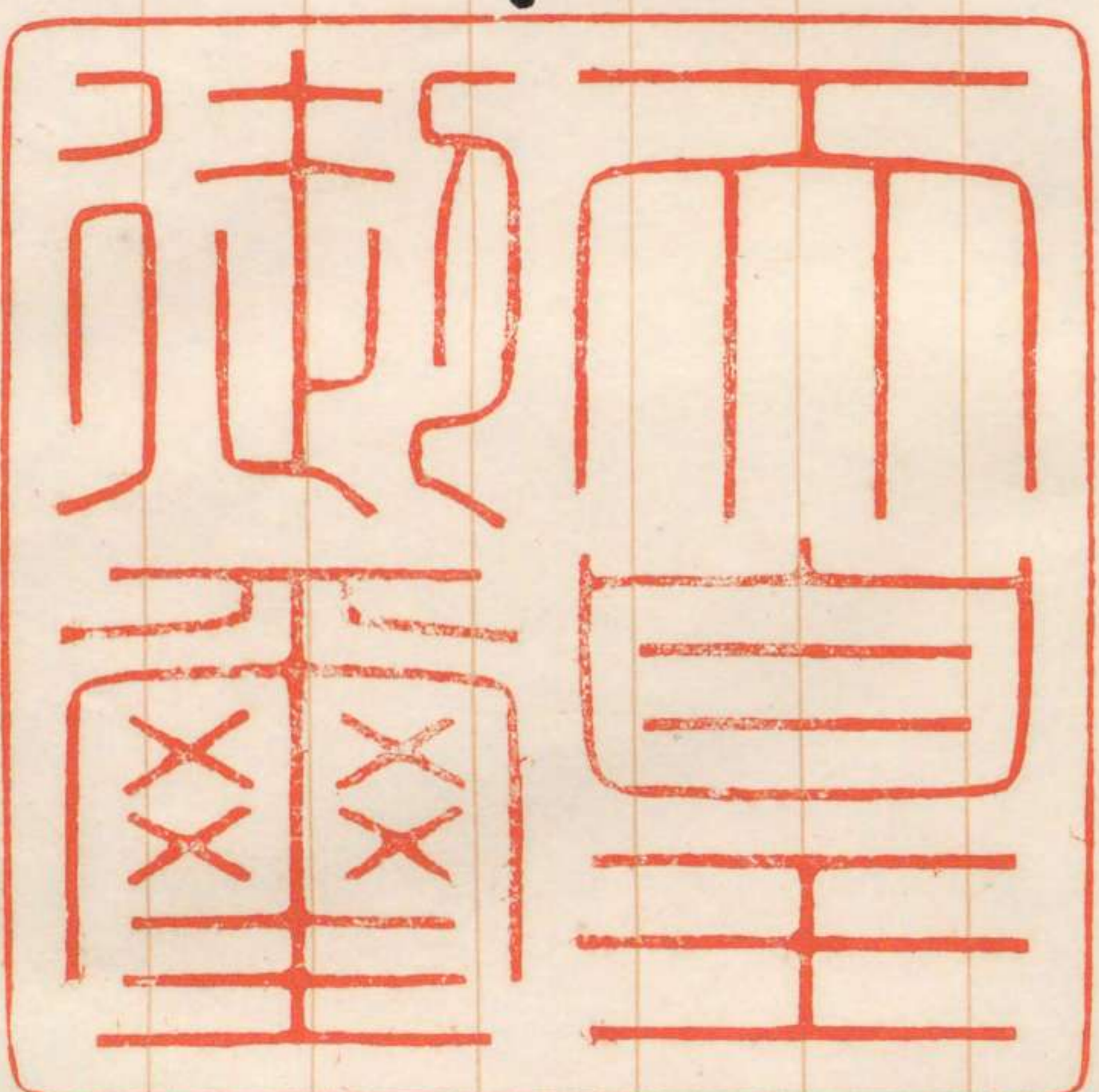


勅令身之字号



朕陸軍高等官衙副官條例制定ノ件ヲ
裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治廿一年五月十二日

勅

諭

内閣総理大臣伯爵黒田清隆
陸軍大臣伯爵大山巖

勅令第三十三號

陸軍高等官衙副官條例

第一條 陸軍高等官衙副官ハ各所屬官衙ノ事務官トシ且場合ニ依リ命令傳達ニ任スルモノトス

第二條 高等官衙副官ト稱スルモノ左ノ如シ

- 一 陸軍省副官
- 二 陸軍參謀本部副官
- 三 監軍部副官

四 監軍部各監副官

五 近衛副官

六 師團副官

七 旅團副官

第三條 高等官衙副官ハ陸軍大學校ヲ卒業シタル適任ノ將校ニシテ卒業後一箇年以上隊附服務ヲナシタルモノ及全軍中才能衆ニ秀タル將校ニシテ其職務ニ適任ナル者ヨリ補充ス

第四條 各高等官衙副官ハ各其奉職ス

ル官衙ノ條ニ
事務ニ服ス



ル所ニ據リ

四 監軍部各監副官

五 近衛副官

六 師團副官

七 旅團副官

第三條

高等官衙副官

ハ陸軍大學校ヲ

卒業シタル適任

將校ニシテ卒業後

一箇年以上隊附

職務ヲナシタルモノ

及全軍中才能

秀タル將校ニシテ

其職務ニ當

ヨリ補充ス

第四條

各

官ハ各其奉職ス



ル官衙ノ條例ニ於テ定ムル所ニ據リ
事務ニ服ス

